

1. 調査趣旨

本調査は、技能実習を修了し帰国した技能実習生について、帰国後の就職状況、職位の変化、日本で修得した技能・技術・知識の活用状況などを把握することにより、技能実習生の帰国後の実態を明らかにし、技能実習制度の適正・円滑な運用を図るための基礎資料とすることを目的とする。

2. 調査対象

技能実習を修了した技能実習生のうち、令和5年9月1日から令和6年1月31日までの間に帰国(予定を含む※)した、国籍がベトナム、中国、インドネシア、フィリピン及びタイの者。

※当該調査期間に、技能実習を修了した後、「技能実習」以外の在留資格に変更して日本国内で働く予定の技能実習生又は既に働いている元技能実習生を含む。

3. 調査方法

- (1) 調査対象者の所属する監理団体及び企業単独型実習実施者に対し、対象人数分の母国語調査票とオンライン調査による回答方法の案内書を送付し、調査対象者への配付を依頼。
- (2) 調査対象者は帰国後又は実習修了後に調査票に回答し、外国人技能実習機構調査事務局に調査票を返送、又はオンラインにより回答。
- (3) 回答は無記名、多肢選択方式(一部自由記述欄あり)。

4. 有効回答数・回収率

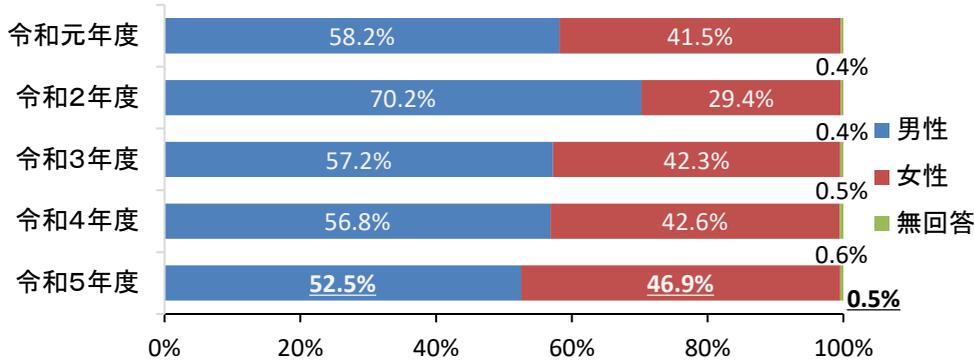
令和5年9月1日から令和6年2月29日までの間に返送された回答を集計。

調査対象数	有効回答数	回収率
31,666	7,936 (うち「帰国していない」と回答した者は4,700)	25.1% (うち「帰国していない」と回答した者の割合は14.8%)

有効回答者の内訳

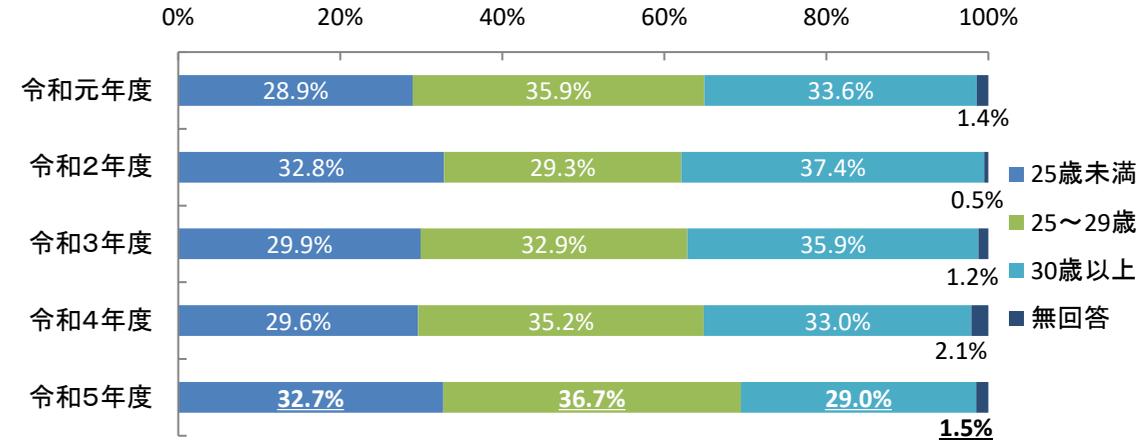
回答者の性別

「男性」が52.5%、「女性」が46.9%を占めている。
(N=7,936；令和5年度)



回答者の年齢

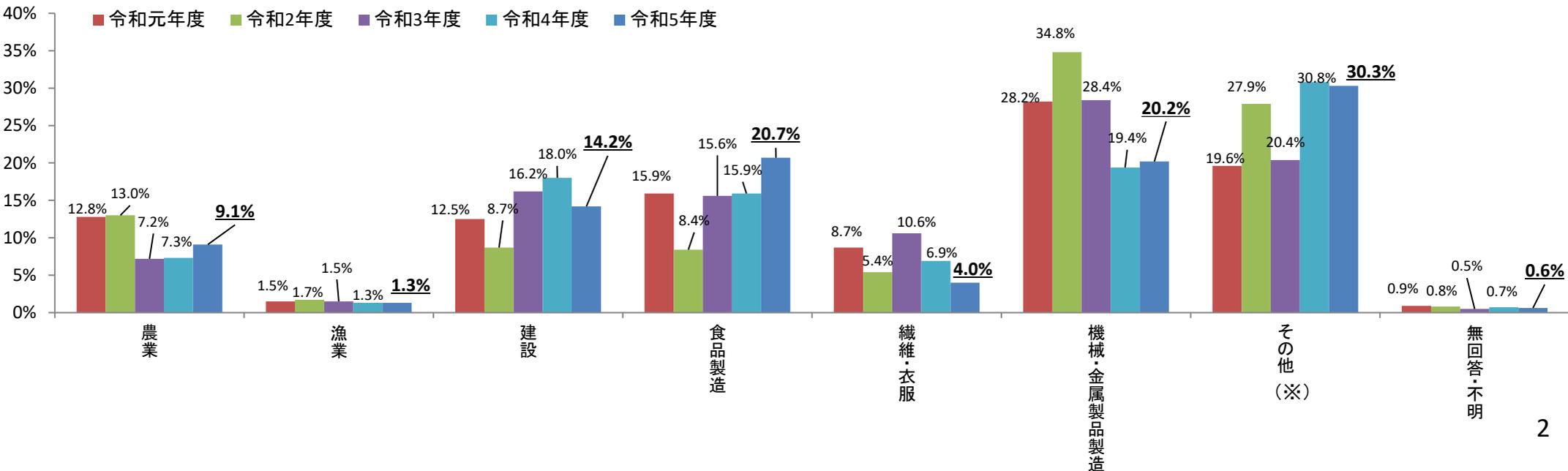
30歳未満が69.5%を占めている。(N=7,936；令和5年度)



技能実習の職種

「食品製造(20.7%)」、「機械・金属(20.2%)」の順で多くなっている。
(N=7,936；令和5年度)

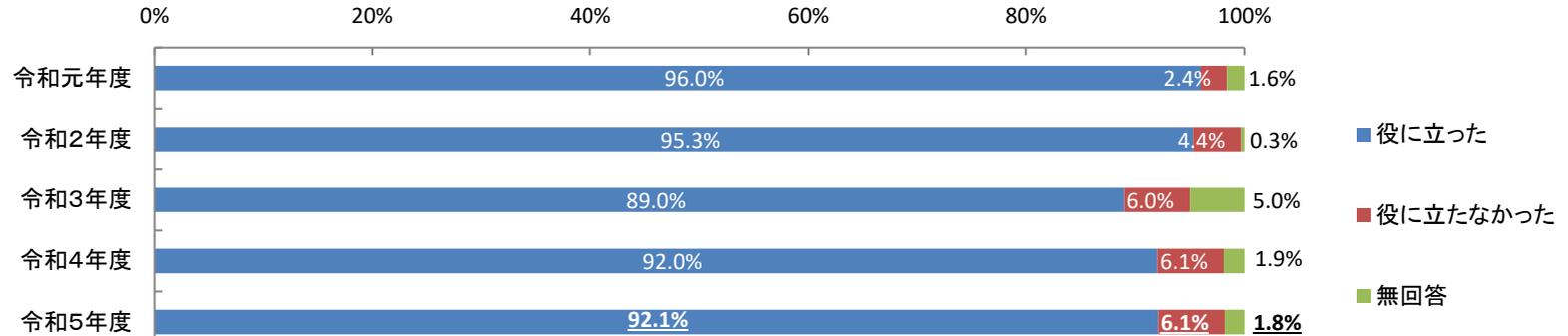
※「その他」には、プラスチック成形、介護、溶接、自動車整備、工業包装、ビルクリーニング等が含まれる。



技能実習の効果

技能実習の効果

技能実習期間を通じて学んだことが「帰国後、役に立った」と回答した人は92.1%となっている。(N=3,236; 令和5年度)

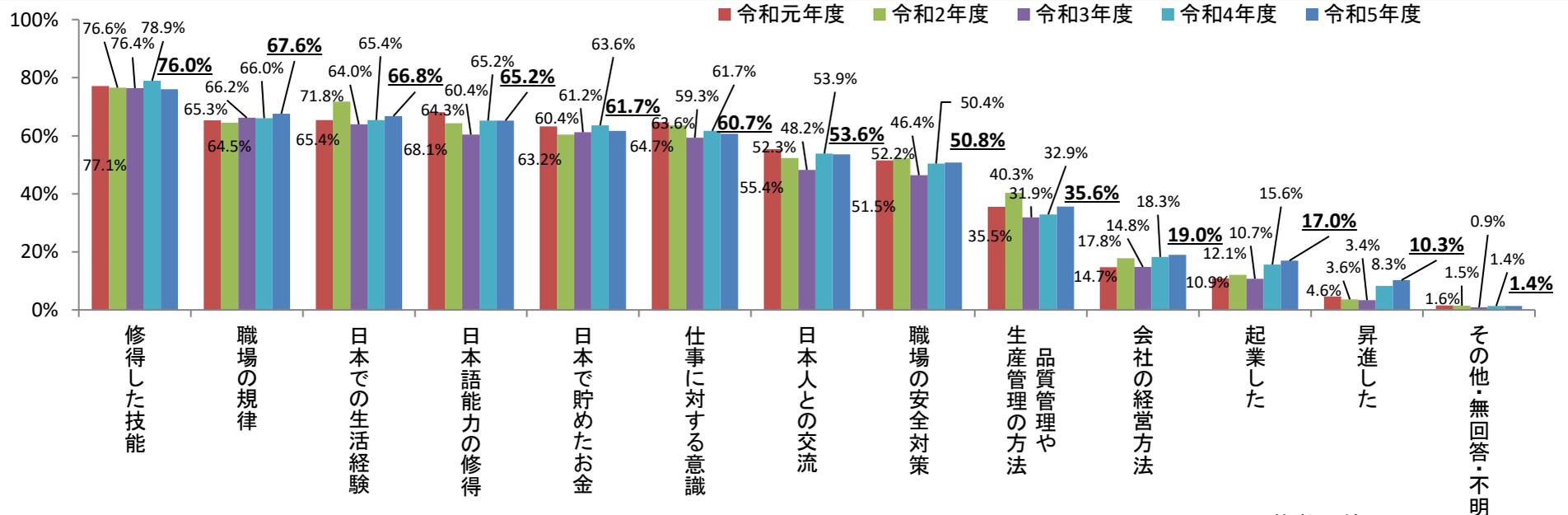


役に立った内容

※令和3年度ないし令和5年度は「帰国していない」と回答した元実習生を母数から除いている。

役に立った具体的な内容は、「修得した技能」が76.0%と最も多く、「職場の規律」が67.6%「日本での生活経験」が66.8%と続く。

(N=2,981; 令和5年度)



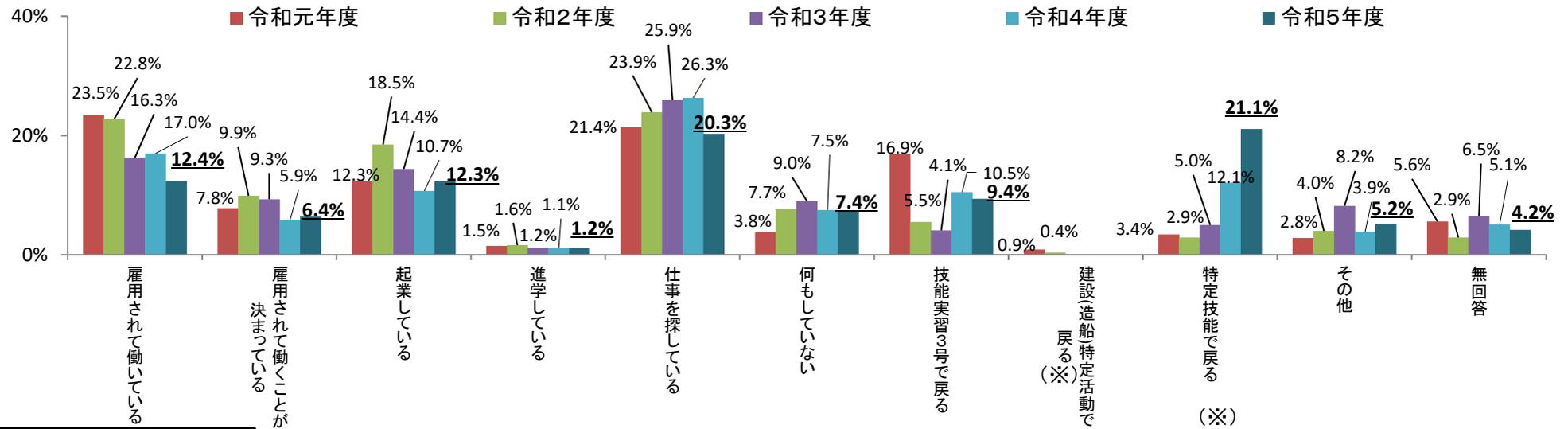
※ 複数回答可

帰国後の就職状況

帰国後の就職状況

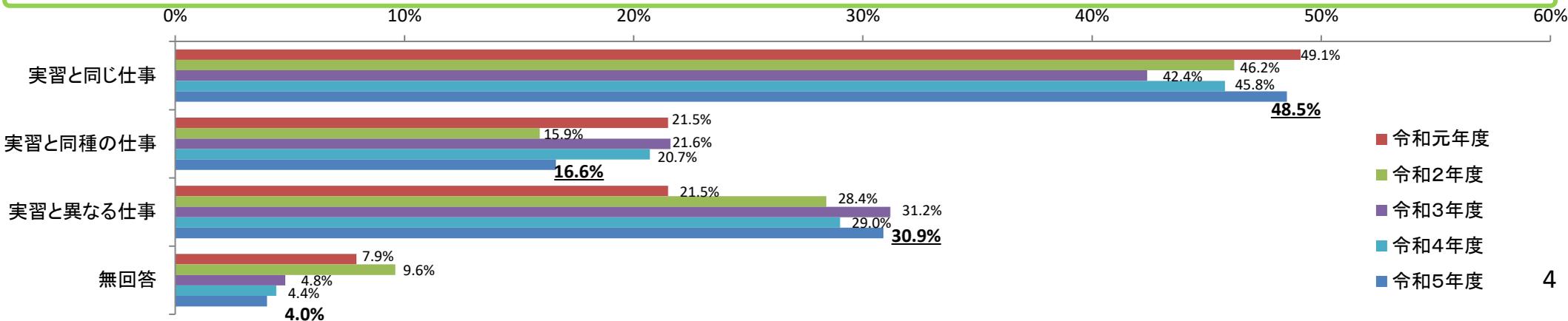
※「建設（造船）特定活動で戻る」は平成30年度から令和2年度まで選択肢に追加。
 ※「特定技能で戻る」は令和元年度から選択肢に追加。
 ※令和3年度ないし令和5年度は「帰国していない」と回答した元実習生を含まない。

帰国後の就職状況について「雇用されて働いている(12.4%)」、「雇用されて働くことが決まっている(6.4%)」又は「起業している(12.3%)」と回答した合計が31.1%となっている。また、帰国後「仕事を探している」と回答した人は20.3%となっている。なお、職種別の状況はP9、国籍別の状況はP10、実習区分別の状況はP11のとおりである。(N=3,179；令和5年度)



従事する仕事の内容

「雇用されて働いている」、「雇用されて働くことが決まっている」又は「起業している」と回答した者のうち、従事する仕事の内容が「実習と同じ仕事(48.5%)」又は「実習と同種の仕事(16.6%)」と回答した合計が65.1%となっている。(N=990；令和5年度)

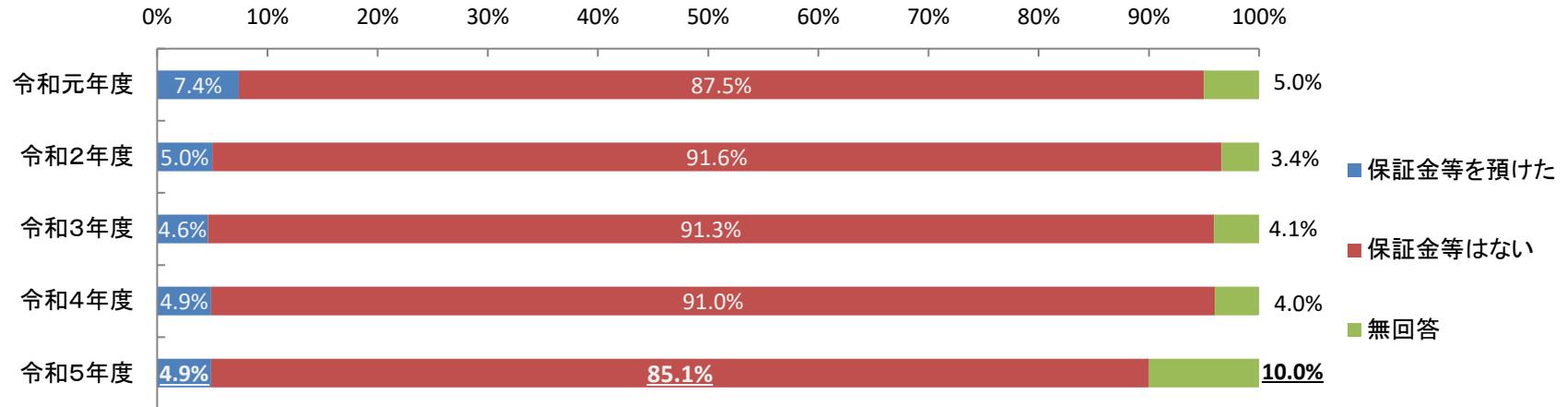


保証金の有無等

保証金等の提供の有無

※令和3年度ないし令和5年度は「帰国していない」と回答した元実習生を含む。

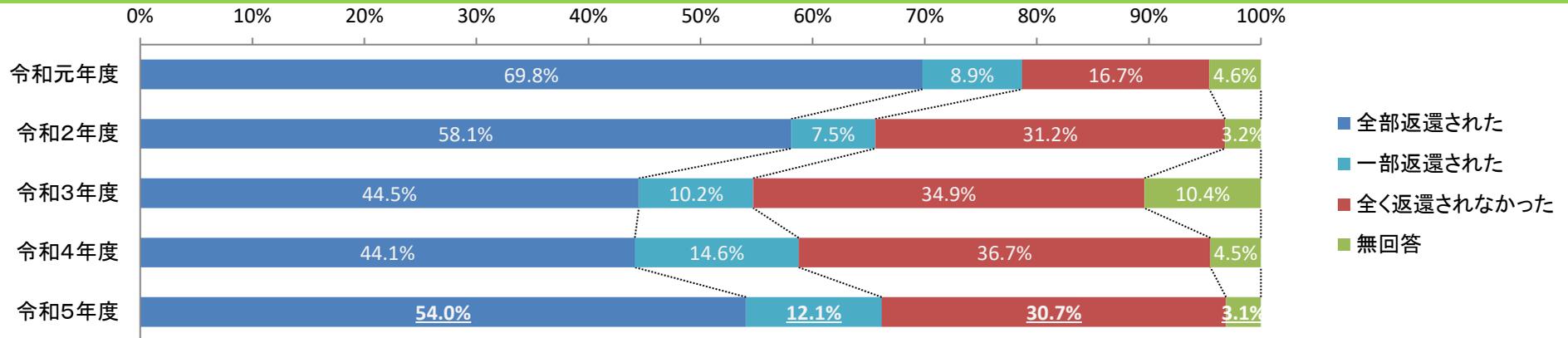
送出機関や監理団体に保証金等を預けたか尋ねたところ、「保証金等はない」と回答した人は85.1%となっている。(N=7,936；令和5年度)



保証金等の返還の有無

※令和3年度ないし令和5年度は「帰国していない」と回答した元実習生を含む。

「保証金等を預けた」回答者に対し、返還状況について尋ねたところ、「全部返還された」と回答した人は54.0%となっている。(N=387；令和5年度)



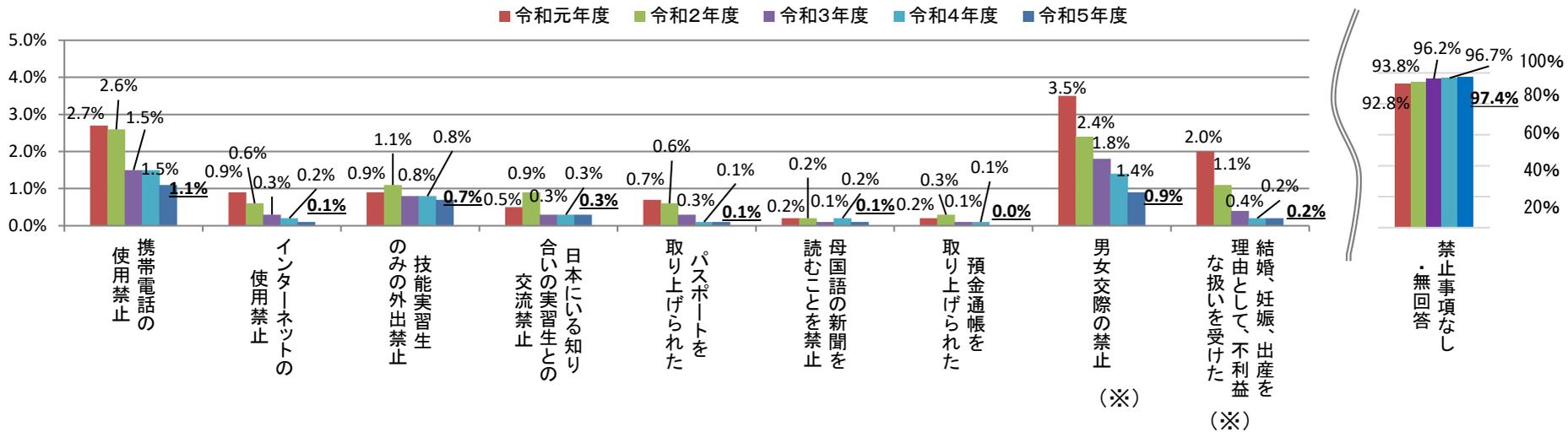
※保証金等とは、技能実習生本人又は親族などから送出機関や監理団体に預ける金品、不動産などを指し、実習生本人が失踪した場合等にそれら機関に対する補償に充てられるもの。なお、日本への渡航費用などの工面のために行う借金のことではない。

実習期間(在留)中の問題の有無

実習期間(在留)中の禁止事項

※「男女交際の禁止」及び「結婚、妊娠、出産を理由として不利益な扱いを受けた」は令和元年度から選択肢に追加。
 ※令和3年度ないし令和5年度は「帰国していない」と回答した元実習生を含む。 ※ 複数回答可

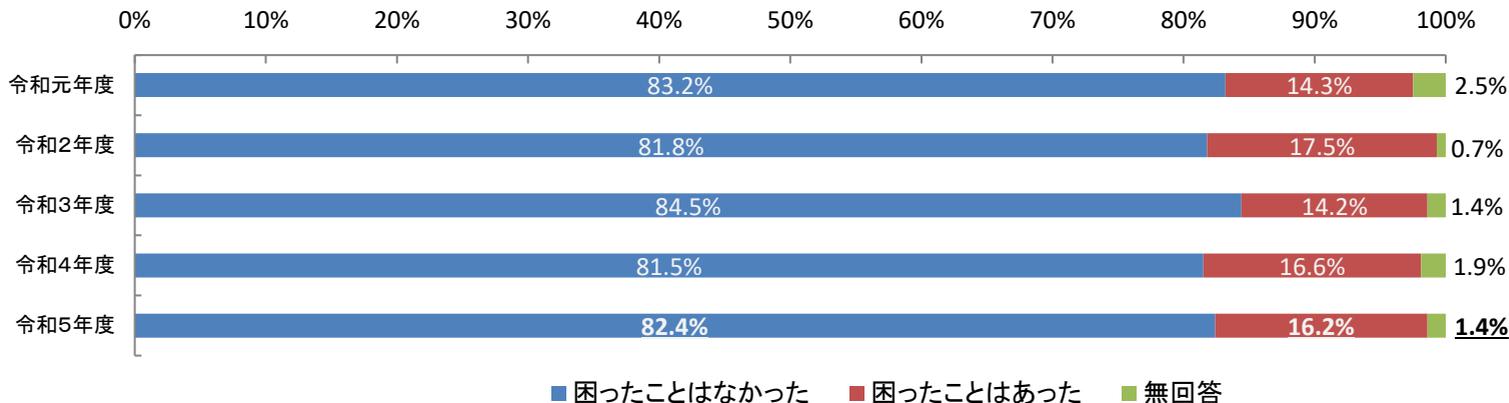
「禁止事項がなかった」との回答(無回答を含む)は97.4%となっている。禁止事項の内容は、「携帯電話の使用禁止」が1.1%で最も多く、「男女交際の禁止」が0.9%と続く。(N=7,636; 令和5年度)



実習期間(在留)中の困ったこと

※令和3年度ないし令和5年度は「帰国していない」と回答した元実習生を含む。

在留中にコミュニケーションの問題以外で困ったことがあったかどうかを尋ねたところ、「困ったことはなかった」と回答した人は82.4%となっている。「困ったことはあった」と回答した人の具体的な内容は、「家族と離れて寂しかった」が55.1%で最も多い。(N=7,936; 令和5年度)



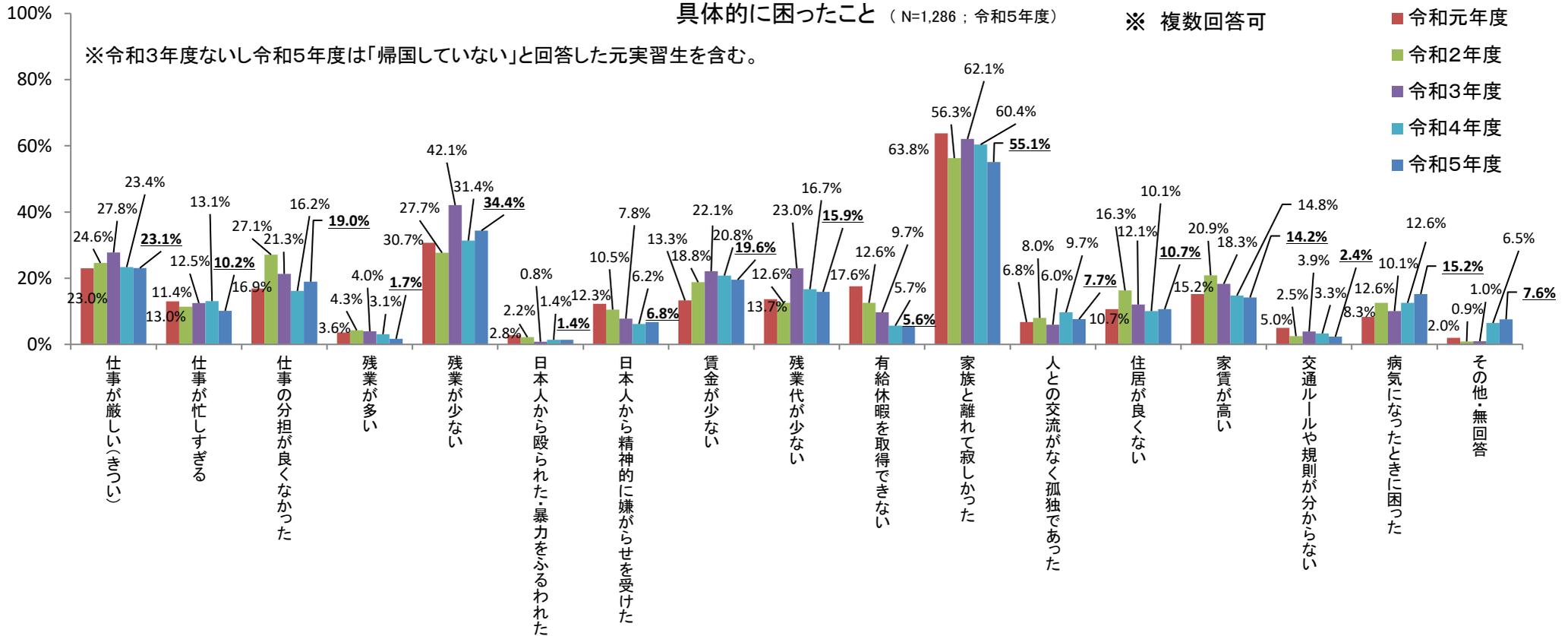
実習期間(在留)中の問題

具体的に困ったこと (N=1,286; 令和5年度)

※ 複数回答可

■ 令和元年度
■ 令和2年度
■ 令和3年度
■ 令和4年度
■ 令和5年度

※令和3年度ないし令和5年度は「帰国していない」と回答した元実習生を含む。



自由記述欄 (その他の意見)

有効回答をした7,936人のうち、1,101人から意見があった。上記以外の意見の例は以下のとおり。

- ・円安で生活が大変だった。
- ・悩み相談の場が欲しかった。
- ・実習期間の延長等したり、試験制度を変更してもらいたい。
- ・企業と監理団体の連携がない。
- ・仕事の内容が契約時と違った。
- ・作業分担に不公平があったり、能力に見合わない仕事であった。
- ・言葉の違いによりコミュニケーションがとれなかった。
- ・食生活への不満があった。

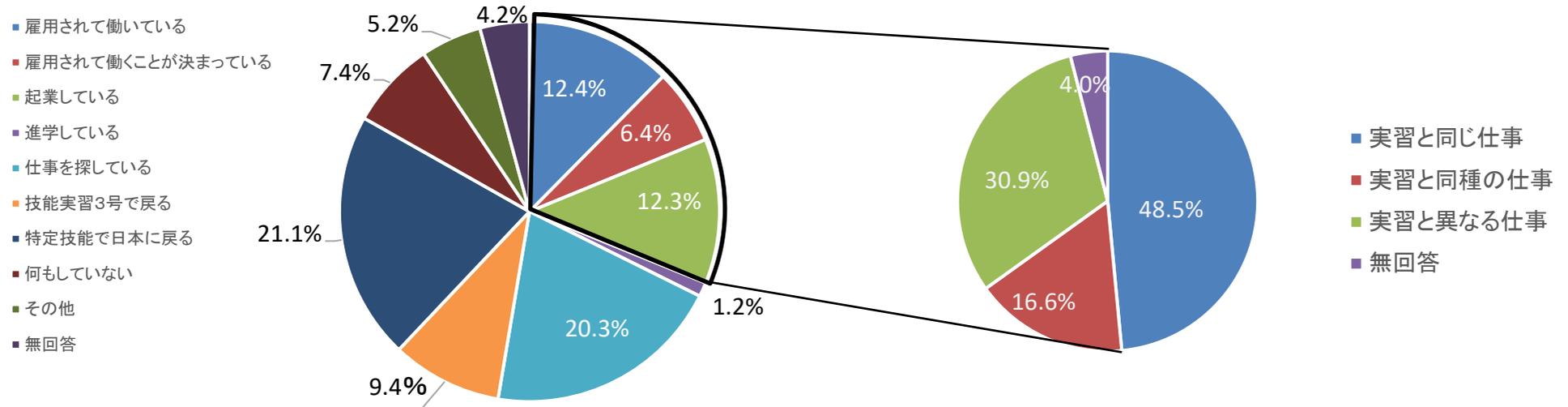
帰国後の就職状況(全体)

帰国後の就職状況

※令和3年度ないし令和5年度は「帰国していない」と回答した元実習生を含まない。

帰国後の就職状況について、「雇用されて働いている(12.4%)」、「雇用されて働くことが決まっている(6.4%)」又は「起業している(12.3%)」と回答した人は合計で31.1%となっている。(N=3,179; 令和5年度)

また、「雇用されて働いている」、「雇用されて働くことが決まっている」又は「起業している」と回答した者のうち、従事する仕事の内容が「実習と同じ仕事(48.5%)」又は「実習と同種の仕事(16.6%)」と回答した人は合計で65.1%となっている。(N=990; 令和5年度)



	令和5年度	令和4年度	令和3年度
雇用されて働いている	12.4%	17.0%	16.3%
雇用されて働くことが決まっている	6.4%	5.9%	9.3%
起業している	12.3%	10.7%	14.4%
上記3つの合計	31.1%	33.6%	40.0%
進学している	1.2%	1.1%	1.2%
仕事を探している	20.3%	26.3%	25.9%
技能実習3号で戻る	9.4%	10.5%	4.1%
特定技能で日本に戻る	21.1%	12.1%	5.0%
何もしていない	7.4%	7.5%	9.0%
その他	5.2%	3.9%	8.2%
無回答	4.2%	5.1%	6.5%

	令和5年度	令和4年度	令和3年度
実習と同じ仕事	48.5%	45.8%	42.4%
実習と同種の仕事	16.6%	20.7%	21.6%
上記2つの合計	65.1%	66.5%	64.0%
実習と異なる仕事	30.9%	29.0%	31.2%
無回答	4.0%	4.4%	4.8%

帰国後の就職状況(職種別)

		農業	漁業	建設	食品製造	繊維・衣服	機械・金属	その他
帰国後の就職状況	雇用されて働いている	11.0%	0.0%	8.7%	7.3%	20.4%	16.3%	14.0%
	雇用されて働くことが決まっている	5.5%	3.0%	7.3%	4.5%	9.2%	9.8%	4.7%
	起業している	13.4%	9.1%	17.8%	8.4%	8.5%	10.7%	12.9%
	上記3つの合計(※)	29.9%	12.1%	33.9%	20.2%	38.0%	36.8%	31.5%
	進学している	0.0%	3.0%	0.4%	1.8%	1.4%	1.3%	1.5%
	仕事を探している	18.9%	27.3%	16.0%	22.2%	14.8%	23.2%	19.9%
	技能実習3号で戻る	5.1%	3.0%	12.2%	10.2%	20.4%	5.1%	10.6%
	特定技能で日本に戻る	19.3%	36.4%	22.0%	24.0%	11.3%	15.7%	24.2%
	何もしていない	17.3%	9.1%	5.3%	9.0%	8.5%	8.3%	4.3%
	その他	4.7%	9.1%	4.7%	7.1%	1.4%	5.1%	5.1%
	無回答	4.7%	0.0%	5.3%	5.5%	4.2%	4.5%	2.8%
仕事の内容	実習と同じ仕事	39.5%	25.0%	31.6%	37.9%	79.6%	56.5%	49.9%
	実習と同種の仕事	28.9%	25.0%	18.4%	22.3%	3.7%	12.7%	16.3%
	上記2つの合計(※)	68.4%	50.0%	50.0%	60.2%	83.3%	69.2%	66.2%
	実習と異なる仕事	31.6%	25.0%	44.7%	35.9%	13.0%	25.4%	30.6%
	無回答	0.0%	25.0%	5.3%	3.9%	3.7%	5.4%	3.2%

(※) 四捨五入の関係で値が完全に一致しない場合がある。

帰国後の就職状況(国籍別)

		ベトナム	中国	インドネシア	フィリピン	タイ
帰国後の就職状況	雇用されて働いている	12.7%	17.5%	5.0%	20.8%	10.0%
	雇用されて働くことが決まっている	4.3%	9.3%	8.3%	2.2%	9.3%
	起業している	11.5%	3.3%	22.9%	16.5%	8.6%
	上記3つの合計(※)	28.5%	30.0%	36.1%	39.4%	27.9%
	進学している	1.5%	0.0%	1.5%	0.4%	3.0%
	仕事を探している	19.4%	32.0%	14.7%	12.1%	17.1%
	技能実習3号で戻る	11.8%	2.8%	8.6%	10.0%	15.2%
	特定技能で日本に戻る	26.2%	5.1%	29.2%	22.9%	11.5%
	何もしていない	5.0%	19.2%	1.8%	2.6%	9.3%
	その他	4.6%	5.4%	3.6%	6.1%	10.8%
	無回答	3.0%	5.4%	4.5%	6.5%	5.2%
仕事の内容	実習と同じ仕事	46.9%	63.4%	32.5%	64.8%	49.3%
	実習と同種の仕事	21.0%	20.6%	9.6%	7.7%	16.0%
	上記2つの合計(※)	67.9%	84.0%	42.1%	72.5%	65.3%
	実習と異なる仕事	30.5%	14.4%	47.9%	24.2%	29.3%
	無回答	1.5%	1.5%	10.0%	3.3%	5.3%

(※) 四捨五入の関係で値が完全に一致しない場合がある。

帰国後の就職状況(実習区分別)

		1号	2号	3号
帰国後の就職状況	雇用されて働いている	11.8%	13.8%	9.9%
	雇用されて働くことが決まっている	4.2%	6.0%	6.6%
	起業している	15.5%	11.3%	13.0%
	上記3つの合計(※)	31.5%	31.1%	29.6%
	進学している	2.4%	1.0%	1.3%
	仕事を探している	17.6%	22.3%	17.0%
	技能実習3号で戻る	8.5%	11.6%	5.7%
	特定技能で日本に戻る	22.7%	17.5%	28.6%
	何もしていない	7.3%	7.8%	7.2%
	その他	7.0%	4.8%	5.7%
	無回答	3.0%	3.9%	4.8%
仕事の内容	実習と同じ仕事	36.5%	53.3%	42.5%
	実習と同種の仕事	23.1%	17.1%	12.7%
	上記2つの合計(※)	59.6%	70.4%	55.2%
	実習と異なる仕事	35.6%	27.3%	38.4%
	無回答	4.8%	2.2%	6.3%

(※) 四捨五入の関係で値が完全に一致しない場合がある。